

# だるまSUN

## DARUMA SUN

### ウオッチングポイントマップ(朝日)

高知県東部は朝夕のだるまさん(SUN)が見られる全国でも大変貴重な場所です

金色に昇る(白浜海岸)

高知東海岸100物語

**1 室戸岬 海岸一帯**  
10月上旬~4月下旬

♥は恋人の聖地  
だるま太陽は8の字!  
8の字は末広がり!!  
二人の愛も未永く続きます♥

●ニッ箸を全景に入れて撮影。

**2 御厨人窟**  
10月上旬~4月下旬

●一夜こんりゅう

●岬観光ホテル

●空海青年像

●ホテル明星

**3 高岡 大敷漁**  
10月上旬~5月上旬

●砂浜は移動しやすく、大敷漁船と一緒に撮影するのがオススメ。

●大敷漁船

**4 三津大敷漁**  
10月上旬~11月中旬

●広い浜で撮影出来ます。

●三津大敷漁船

**5 椎名漁港**  
10月中旬~3月中旬  
// ~4月中旬(漁港)

●港の灯台には釣り人がいることが多く、漁港から北には大敷漁船がいます。

●大敷漁船

**6 夫婦岩**  
●4月上旬~中旬  
※冬至の頃には北側からOK

●国道沿いのガードレールを超えてカメラをセット。  
※落石に注意しましょう。

●鹿岡鼻

●夫婦岩

**7 佐喜浜漁港 佐喜浜川**  
10月上旬~3月下旬

●河口には青サギが多い。

●高所からの撮影は、※堤防からの撮影は高所注意

●波止場に灯台があるが高所でキケン。  
※信号から旧道に入ってください。

●佐喜浜漁港

**8 御崎付近**  
11月上旬~4月下旬

●海鳥が漁船に沢山集まっていることが多い。

●御崎

**9 淀ヶ磯**  
11月上旬~4月下旬

●国道からの降り口は何か所かあるので下見が必要。  
●浜辺は足元が悪いので注意しよう。  
●沖には漁船が操業している事が多いです。

●淀ヶ磯

**10 野根漁港**  
11月中旬~3月中旬

●海鳥がついた漁船が帰ってくる日や海霧が見える日もあります。

●だるまと海霧

●野根漁港

**11 野根海岸**  
11月中旬~3月中旬

●漁船も多く11月頃から条件次第で海霧も出ます。

●野根海岸

●伏越ノ鼻

**12 生見海岸**  
10月上旬~4月中旬

●砂浜なので移動し易いです。  
●なつかしい近海漁に出会えます。

●生見サーフィン海岸

**13 白浜海岸**  
●1/20~1/30

●島と島の間からだるま朝日と灯台が見えます。

●白浜海岸

**14 甲浦大橋付近**  
11月中旬~2月中旬

●双子島の間を通るだるま朝日が撮影できます。

●甲浦大橋

●甲浦港

●竹ヶ島

●双子島



●撮影アドバイス ●情景説明

- 高知県東部市町村(観光担当課)
- 芸西村**  
〒781-5792 安芸郡芸西村和食甲1262  
TEL0887-33-2114
- 安田町**  
〒781-6421 安芸郡安田町安田1850  
TEL0887-38-6715
- 奈半利町**  
〒781-6402 安芸郡奈半利町乙1659-1  
TEL0887-38-8182
- 北川村**  
〒781-6441 安芸郡北川村野友甲1530  
TEL0887-32-1221
- 東洋町**  
〒781-7414 安芸郡東洋町生見758-3  
TEL0887-29-3111
- 安芸市**  
〒784-8501 安芸市矢ノ丸1-4-40  
TEL0887-35-1011
- 田野町**  
〒781-6410 安芸郡田野町1828-5  
TEL0887-38-2813
- 馬路村**  
〒781-6201 安芸郡馬路村馬路443  
TEL0887-44-2336
- 室戸市**  
〒781-7185 室戸市浮津25-1  
TEL0887-22-5134

制作/安芸広域市町村圏事務組合  
〒784-0045 安芸市伊尾木4034-1 TEL0887-32-0322

協力/島巻 繁(掲載情報&写真)  
高知県安芸郡田野町2689-7 TEL0887-38-2281  
※日付等は一応の目安にしてください

波が岩礁に砕け、鳥が羽ばたき雲が流れる。  
大自然の中で釣り人や釣り船が行き来する。  
そこに現れるだるまSUN。  
その景色は神秘で雄大、そして美しい。

世界にたった一枚しかないあなただけのだるまSUNを一枚の写真におさめてみませんか?だるまSUNを追いかけ25年、写真家・島巻さんの撮影解説付き!

東海岸へのアクセス

高知県東部地区

一日に、朝夕二度チャンスが到来



# だるま夕日 ウォッチング ポイントマップ



釣り友(羽根岬・坂本海岸)



始発駅・終着駅(奈半利駅)



<p><b>1 神木 榎の木</b> 12/20~12/24</p> <p>●冬至の頃に限り出現。だるま夕日が半島へと沈む姿が見られます。</p> <p>●伊尾木小学校 神木榎の木 波切り不動</p>	<p><b>2 道の駅 大山</b> 12/12~1/3</p> <p>●二人でだるま夕日を見たら、永遠の愛が約束されるかも!?</p> <p>●恋人の聖地 道の駅大山</p> <p>●夕日が空全体で美しい所です。</p>	<p><b>3 下山小学校</b> 12/8~1/8</p> <p>●この岩は鶴の鳥がお気に入りです。沢山集まっています。</p> <p>●なごめん・なはり線 下山小</p>	<p><b>4 安田漁港</b> 12/3~1/10</p> <p>●イカ釣り場には日没前から夜まで夜釣りをする人が多い。</p> <p>●イカ釣り場 サテライト安田</p>	<p><b>5 濱辺神社</b> 11/30~1/14</p> <p>●景観がよいのですが、少しカメラの引きが欲しい所です。</p> <p>●濱辺神社 干 輝るぼーと安田</p>	<p><b>6 安田町 不動海岸</b> 11/24~1/18</p> <p>●磯が長く連なり、釣り人や鶴がいる事が多い。</p> <p>●大野台地 不動海岸</p>
<p><b>7 田野 新町海岸</b> 11/21~1/25</p> <p>●土佐湾がとても雄大に見えます。</p> <p>●なごめん・なはり線 堤防から</p>	<p><b>8 奈半利漁港 河口付近</b> 11/19~1/27</p> <p>●カモメや海鳥達がいます。</p> <p>●カモメ 奈半利川</p>	<p><b>9 加領郷 漁港</b> 11/7~2/5</p> <p>●波止場の灯台も一緒にに入れてみましょう。</p> <p>●加領郷 漁港</p>	<p><b>10 羽根岬</b> 11/5~2/6</p> <p>●釣り人達を入れると良い作品ができます。</p> <p>●磯釣り人 羽根岬 灯台</p>	<p><b>11 羽根 坂本海岸</b> 11/3~2/8</p> <p>●テトラポッドの前から長いレンズで岩と波、釣り人を狙うとよいでしょう。</p> <p>●テトラポッド 坂本海岸</p>	<p><b>12 羽根川 河口</b> 10/30~2/12</p> <p>●川面にだるま夕日が逆さに映ることもあります。</p> <p>●羽根川 河口</p>
<p><b>13 吉良川町 西灘海岸</b> 10/25~2/19</p> <p>●岩礁や釣りイカダがあり、ひと味違う作品ができます。</p> <p>●釣りイカダ 西灘海岸</p>	<p><b>14 吉良川町 御田前西海岸</b> 10/22~2/22</p> <p>●テトラポッドにカモメが沢山います。</p> <p>●テトラ群 吉良川町並</p>	<p><b>15 吉良川町 傍士漁港</b> 10/20~2/24</p> <p>●イカ釣り人が波止場にいることがあり、漁船の出入りもあります。</p> <p>●傍士漁港</p>	<p><b>16 行当不動 キラメッセ</b> 10/16~2/28</p> <p>●美しい海岸があります。アロエと太陽を写すと良いでしょう。</p> <p>●アロエ群 波切り不動</p>	<p><b>17 室津港</b> 10/3~3/12</p> <p>●灯台や船を入れて撮ると良いでしょう。</p> <p>●室津川 漁協</p>	<p><b>18 室戸岬 新港</b> 秋分の日・春分の日</p> <p>●灯台が一番多くあり、船の出入りもあります。</p> <p>●室戸岬 新港</p>

● 撮影アドバイス ● 情景説明

～写真マニアの皆様～ 撮影するには三脚、レリーズの使用でISO400程度を使用すると良いでしょう。景色によって、レンズは200mm~1000mm位でシャッターを優先し、1/125秒以上にするとうまい写真が撮れます。

## [だるまSUNが見える条件]

だるまSUNは、海面の温度と大気との温度差により、光が屈折して起こる自然現象です。だるまSUNに出会うための必要条件是、水平線上に太陽を隠すほどの雲が無いことです。海面の温度と大気との温度の差が大きいほど、だるまの形も大きく見えます。

## [だるまSUNの魅力]

だるまSUNの形が一番良いのは20秒程度!! 気温や湿度、雲の状態などの条件によって、色や形は微妙に異なります。だるまSUNとの出会いは、まさに一期一会。 ※夏至から冬至、冬至から夏至へと太陽の位置が変動することにより、同じ場所で、一年に二度見ることができます。

## [島巻さんの撮影アドバイス]

だるまSUNの撮影は待たない! 時間に余裕を持ち、危険箇所には十分気をつけて下さい。撮影場所は広範囲なので、ほとんどの場所でゆったりと撮影できます。

## [だるまSUNと環境]

だるまSUNの出現は地球の環境と深い関係があります。このまま温暖化が進めば、この東海岸での出現が危ぶまれます。みんなでいつまでもこの美しいだるまSUNが見えるように環境を守っていきましょう。

